



近藤さん、在宅ワークはいかがですか？

移住・定住
支援情報

青大新聞

Vol.41



収穫した産品を贈る際、ジャムなど手作りの加工品を入れることもあるそう。この時は手作りの干し柿を入れています。



近藤さんの仕事スペース。ご自身が仕事しやすい工夫が詰まっています。

ITエンジニアの 在宅仕事術。

福島町の自宅でITエンジニアとして働く近藤さん。出身は鹿児島。東京の大手精密機器メーカーに就職し、約40年間横浜暮らし。3年前、奥様の「実家へ、リターン」されました。

仕事の取引先はほとんどが東京。取引先との連絡から成果物の納品まで、メールやウェブ会議などインターネットを駆使。取引先と離れて仕事をする不便さは感じにくいそうです。「海や島などの自然が身近で気分転換になり、オン・オフの切替えがしやすい」とも話してくれました。

自然や地域と共生する 田舎ならではの切替え。

近藤家は代々農家で、近藤さんが8代目。オフの時間は、山や畑の手入れに精を出しています。無農薬で柑橘類などを栽培し、収穫後、親戚や知人に贈るのが楽しみです。

休日はボランティアで、「ふくしまPCサークル」を開催し、地域の方へパソコンを教えています。仕事、暮らし、地域がゆるやかに繋がる松浦暮らし。だからこそ、オン・オフをゆるやかに切替え、自分好みの心地よい在宅ワークが実現できるのかもしれない。



近藤哲朗さん。トルースソフト代表。ボランティアでPC教室を開催する。



松浦市 大人の学び場 政策企画課 ふるさと納税・魅力発信室
青の大学 ☎0956-72-1111

松高だより

■高大連携 ～進路実現に向けての意識を高めました～

6月16日(水)、大学等と連携した進路講座を行いました。18の大学・短大・専門学校から講師をお招きした学校説明や模擬授業、松浦市内の企業の見学等によって、松高生は進路実現に向けての意識を高めました。大村亜里紗さん(1年 志佐中学校出身)は「自分の将来の目標に関わる資格について知ることができてよかった。今後は夢の実現に向けて頑張りたい」と語りました。



■生徒会役員選挙 ～新・生徒会長と副会長を選びました～

6月17日(木)、生徒会役員選挙を行い、開票の結果、新しい生徒会長に吉岡優奈さん(2年 調川中学校出身)、副会長に石橋遼さん(2年 御厨中学校出身)と川崎侔弥さん(2年 志佐中学校出身)を選出しました。会長の吉岡さんは「生徒会長としての自覚と責任を持ち、よりよい松高を築けるよう、生徒会執行部一丸となって、頑張ります」と今後の抱負を語りました。

